神戸老人ホームだより

創設 明治32年 愛され続けています
社会福祉法人神戸老人ホーム　2022年1月1日発行
VOL. 3

令和３年のお正月に各施設（友愛苑・光明苑・かもこの風）のご入居者と職員で作成した手づくり神社

ごあいさつ

令和４年　新年を迎え

社会福祉法人 神戸老人ホーム 副理事長　木村　浩

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いします。

昨年、新型コロナウイルスの感染者が急増しましたが、私たち神戸老人ホームの施設内でクラスターが発生しないか大変心配いたしておりました。私が勤務する感染症を専門にする医師や看護師が複数いる医療機関でもクラスター発生を抑えることができませんでしたし、高齢で合併症を抱えた要介護度の高い方々が入所されている老人ホームで、どのような対策があるのか大変危惧いたしておりました。神戸老人ホームには高齢者施設が５か所、その他在宅介護サービス事業所を複数運営しておりますが、幸いにも施設内でのクラスターや事業所内でのクラスターは現在に至るまで発生いたしておりません。

また、介護職員を確保することが非常に難しくなっている昨今ですが、２年前に開設した特別養護老人ホーム「かもこの風」が計画通りに運営されていること、さらに定期巡回型・随時対応型訪問介護看護サービスや夜間対応型訪問介護サービスが継続して行われていることも職員の使命感の高さ、努力の賜物であると思います。そして入所者をはじめ、多くの関係者のご協力があったおかげと厚く感謝申し上げます。

この数年平均寿命が急速に伸び、人口に占める高齢者の割合も増えて介護に求められる役割が増々大きくなってきました。昨年から科学的介護情報システムが始まりましたが、職員の皆さんと話し合って介護の内容を科学的に高度化し、皆様の求めにお応えしたいと思います。

法人理念

友愛の心をもって　豊かな福祉を創造し、地域に貢献します。
友愛の心をもって　尊厳を守り、その人らしい暮らしを支援します。
友愛の心をもって　研鑽を積み、ともに幸せを追求します。

養護老人ホーム 住吉苑

住吉苑では敬老のお祝いとして、昼食にお弁当を提供しました。ご入居者の皆様は食堂に入ってきてお弁当をみるなり、嬉しそうにされる方が多くいらっしゃいました。

お弁当だけでなく、ノンアルコールビールや日本酒（すこしだけ）を一緒に楽しんでいただきました。なかにはたっぷりボリュームあるお弁当を見事に完食される強者もいらっしゃいました。多くの方から『美味しかった。お腹いっぱい！！』とのお言葉を頂きました。

おやつは別の日に（同じ日だと胃がびっくりしてしまいますので）ロールケーキを提供しました。こちらも、かなりのボリュームなのにもかかわらず普段は食が細い方までも、しっかり召し上がりました。

緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ外出や賑やかな行事は出来ませんので、少しでもご入居者の皆様が楽しんでいただけることを開催できるように努めていきたいと思っております。

（管理栄養士　リーダー　上住 智子）

住吉訪問介護センター・住吉定期巡回・随時対応型訪問介護看護センター

住吉訪問介護センターは訪問介護員が要支援・要介護の方を対象に、自宅を訪問して食事介助や排泄介助などを行う身体介護、調理や掃除、洗濯などを行う生活援助といった滞在型のサービスを提供する事で、ご利用者が住み慣れた自宅・地域で在宅生活を続ける事ができるよう支援させていただく事業所です。

併設の住吉定期巡回・随時対応型訪問介護看護センターは、訪問看護と連携し、訪問介護員が要介護の方を対象に、自宅を訪問して排泄介助や服薬介助、安否確認など短時間のサービスを必要に応じて１日複数回提供する巡回型サービスの事業所となっております。また、定期訪問以外にも緊急時の随時訪問にて、いざという時にも対応する事で、ご利用者が安心して在宅生活を続ける事が出来るように支援させていただきます。

令和３年６月に体制を一新して再スタートしております。今年も皆様の生活の一助となれますよう職員一同、誠心誠意努めてまいります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

（計画作成責任者　課長　中村 亮介）

特別養護老人ホーム 光明苑

９月から続いた暑さも鳴りを潜め、冬の到来を感じる冷たい風が吹き始めました。季節の変わり目、ご利用者様の体調に気を配りながら、何か楽しみを感じていただけるように職員一同取り組んでおります。

10月６日、暑さも和らぎ始めた頃に施設前の駐車場にて花火を行いました。マスクを装着していただき数名ずつ、外の空気と色鮮やかな花火の光を感じていただきました。中には幼少の頃以来だと、目に涙を浮かべた方もおられました。締めは噴射式の花火を楽しんでいただきました。

11月７日は焼き芋パーティ。炭で焼いたお芋は味も格別。マシュマロ等も楽しんでいただきつつ、出来立てのあま～いお芋と共に秋を感じていただきました。

10月末に緊急事態宣言が解除となり、11月から面会方法の一部緩和を行っております。今後の感染状況によってはオンラインでの対応に戻る場合もございます。予約制のためご希望に添えないこともございますが、皆様のご予約をお待ちしております。　（生活相談員　課長　古川 道一）

デイサービス やまびこ

デイサービスやまびこでは、毎週月曜日～土曜日を営業日とし、毎日40名のご利用者にご参加いただいております。

未だコロナ禍でありますので、安心してやまびこをご利用いただけますよう感染防止対策を実施し営業しております。

その中においても、デイサービスやまびこで過ごしていただく時間がご利用者にとって、安心して楽しめる時間となりますよう、近隣の有名な洋菓子や和菓子を発注し、食事レクリエーションとして楽しんでいただいております。また工作レクリエーションでは毎月のカレンダーや壁画を作成していただいており、季節を感じながら、毎日過ごしていただいております。

今後ともデイサービスやまびこをどうぞよろしくお願いいたします。

体験利用是非お気軽にお問い合わせください。スタッフ一同心よりお待ちしております。　（生活相談員　係長　阪本 裕紀）

特別養護老人ホーム 友愛苑

新年、明けましておめでとうございます。
一昨年前から始まったコロナ禍での新たな生活スタイルですが、人間とはたくましいもので、日を追うごとに「生活の質」を上げてきたように感じています。ここ友愛苑も例にもれず、感染対策中心の生活から、少しずつご入居者の「楽しみ」「生きがい」を見いだし、共に成長してきたと感じています。地域の方々との夏祭り、ボランティア様を招いたレクリエーション等、出来なくなった事柄はたくさんありましたが、得たものはそれ以上にあったように思います。「家族様との繋がりの大切さ」「地域の方々、ボランティア様の有難さ」に気付けた事、また「どうすれば…？」「こんなことが出来るのでは…？」と考える職員が育った事も得たものの一つであると感じています。通常の生活が戻り、成長を遂げた友愛苑介護を見て頂ける日を心待ちにしています。

（介護部長　吉岡 直樹）

友愛苑家族会は、平成19年９月16日に発足し、役員メンバーが移り変わりながら友愛苑と共に歩んで参りました。これまで年に２回のユニットごとの情報交換の場や総会などを開いてきましたが、新型コロナウイルス流行が始まって以降は、思うように交流の場を設ける事が出来ないでおります。

コロナ禍において、感染対策に注意しながら働かれる職員さんには、頭が下がる思いです。さらに、面会の制限のある中、直接会う事ができる「ロミジュリ面会（ロミオとジュリエットの様な面会方法）を考えて下さり、感謝に堪えません。昨年は、職員さんへの慰労のお気持ちとして、ささやかながら、休憩で食べる事ができる焼き菓子などをプレゼントさせていただきました。

本年につきましても、同様に慰労の品をお送りさせていただきました。

最後になりましたが、神戸老人ホームだよりに、記事を載せさせていただける事、光栄に思うと共に歴代役員の方への敬意を表します。

（友愛苑　家族会会長　河合）

特別養護老人ホーム かもこの風

特別養護老人ホーム「かもこの風」では、季節にあわせた行事を行っております。

８月は「夏祭り」でたこ焼き・綿菓子・ナゲットなど屋台風の食べ物や魚釣りゲーム、９月は「敬老会」で職員からの歌とダンス披露、10月は「ハロウィン」でエントランスにフォトスポット設営、11月は「焼き芋大会」で屋上焼き芋見物や焼きマシュマロなど、どのイベントもとても好評に終えることが出来ました。コロナ禍によるご面会や外出などの様々な制限がある中でも、ご入居者の皆様が生活に彩りを持ち、楽しみや刺激を感じる日々を送って頂けるよう感染対策を徹底しながら、職員一丸となり取り組んでおります。そうしたイベントの中で「楽しかった。」「ありがとう。」「来年も楽しみにしているね。」とお声をかけて頂いたときには本当にうれしく思いました。

これから季節が移り変わり、クリスマスやお正月などイベントも盛りだくさんです。一つ一つのイベントにご入居者の皆様にも知恵やお力を分けて頂きつつ、施設全体で楽しく明るい日々を過ごすことが出来るよう努めていきたいと思います。

（機能訓練指導員　小池 優太）

ケアハウス ゆうあい

９月27日、「ケアハウスゆうあい敬老会2021」を開催しました。今年のテーマは「リアル屋台」。新型コロナ感染対策として外出自粛をお願いするばかりの状況の中、ぜひともご入居者の皆さんに「外出気分を味わってほしい！」との思いで、職員が一丸となって準備を進めてきました。楽しいこと好きの職員が多いこともあり、当日の屋台にはノボリが立ちならび、会場のあちこちに手作りの可愛い飾りがつけられ、縁日さながらの賑やかな雰囲気を出せました。もちろん、入り口には消毒とマスクを用意し、密な状態を避けるためフロアごとの入れ替え制にするなど、新型コロナ対策も万全です。

屋台の出し物も、フードコーナーに「やきそば」、「フランクフルト」、「ベビーカステラ」、「ジュース」、ゲームコーナーには「ペットボトルボウリング」、「的当て」など盛りだくさん。施設長の顔写真の入った無料クーポン券を片手に、好きなものを食べて、遊んで、久しぶりに皆さんの楽しい笑顔を見ることができたようで嬉しく思いました。今から来年のテーマを考えるのが楽しみです。

これからも、ご入居者の皆さんのリクエストをうかがいながら、ケアハウスゆうあいらしい、楽しい企画を進めていきたいと思います。

（介護係長　高橋 美里）

法人事業紹介

●養護老人ホーム 住吉苑
●特別養護老人ホーム 光明苑
●デイサービス やまびこ
●住吉訪問介護センター
●住吉高齢者生活支援センター
〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町3丁目7-41
TEL (078) 851-2560
FAX (078) 851-1449

●住吉北部あんしんすこやかセンター
〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町3丁目7-41
TEL (078) 851-1155
FAX (078) 851-1157

●住吉定期巡回・随時対応型訪問介護看護センター
●住吉夜間対応型訪問介護センター
〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町3丁目7-41
TEL (078) 851-5050
FAX (078) 851-1449

Instagram

●特別養護老人ホーム 友愛苑
●デイサービス こだま
〒658-0064 神戸市東灘区鴨子ヶ原2丁目14-17
TEL (078) 845-3660
FAX (078) 845-3661

●友愛高齢者生活支援センター
〒658-0064 神戸市東灘区鴨子ヶ原2丁目14-17
TEL (078) 846-1580
FAX (078) 843-2208

●御影北部あんしんすこやかセンター
〒658-0064 神戸市東灘区鴨子ヶ原2丁目14-17
TEL (078) 843-2207
FAX (078) 843-2208

●ケアハウス ゆうあい
〒658-0064 神戸市東灘区鴨子ヶ原2丁目14-19
TEL (078) 843-2712
FAX (078) 843-2713

●特別養護老人ホーム かもこの風
〒658-0064 神戸市東灘区鴨子ヶ原3丁目19-30
TEL (078) 858-5070
FAX (078) 858-5071

社会福祉法人 神戸老人ホーム 法人本部

創設 明治32年

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町3丁目7-41
TEL. (078) 851-2560 FAX. (078) 851-1449
http://www.krh-sumiyoshi.com

第2回わくわくウォークラリー

たくさんのご参加ありがとうございました！

11月7日～11月21日の期間に神戸老人ホームの法人企画として「第2回わくわくウォークラリー」を開催しました。地域の皆さんのフレイル予防としての企画でしたが、たくさんの方にご参加いただきました。本当にありがとうございました。

今回は頭の体操もかねて一部クイズラリー形式で開催しましたが、楽しんでいただけたのではないかと思っています。

神戸老人ホームはこれからも地域の皆さまとともに様々な取り組みを考えて実施していきます。どうぞよろしくお願いします。 (法人企画部)

編集後記

今回も神戸老人ホームだより VOL.3 でたくさんの素敵な笑顔をお届けすることができました。また、友愛苑家族会の皆様にも協力をいただきましたこと感謝申し上げます。ご利用者の皆さま、地域の皆さま、関係者の皆さま本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。 (住吉苑 副施設長 内海 健一)